



串本デュアル

本校では、学校の授業で学習したことを仕事現場で活用したり、改めて仕事現場で学んだりできるように、学校設定科目「串本デュアル」でデュアル・システムを取り入れています。デュアル・システムとは、学校で授業を受けながら仕事の実習を受ける制度のことです。

9月上旬から11月下旬の長期にわたり、町内の各事業所に協力いただきながら就業体験に取り組んでいるところです。

協力事業所

- ・ 社会福祉法人 串本福祉会（にしき園）
- ・ 串本町立くしもとこども園
- ・ 串本町B&G海洋センター
- ・ 串本町役場
- ・ 弁天前定置水産株式会社
- ・ ACN南紀串本リゾート大島
- ・ 株式会社USPJAPAN



スペイン訪問団との交流

世界文化遺産「サンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼路」を有するスペイン・ガリシア州と、同じく世界文化遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」を有する和歌山県は、1998年に姉妹道提携を締結して以降、文化交流を続けています。

9月4日にはスペインから20名の若者が本校を訪れ、本校ならではの宇宙の学びを体験しました。当日の天候はあいにくの荒れ模様であり、急遽教室内でバルーンロケットと一緒に製作して飛ばす等の変更がありましたが、たいへん盛り上がりました。お別れの際にはSNSのアカウントを交換するなどし、別れを惜しんでいました。



「航路標識協力団体の活動」

本校は航路標識の維持管理等の活動を自発的に行う「航路標識協力団体」として、国内の高校で唯一海上保安庁から指定を受けており、維持管理と合わせて定期的に灯台内部を一般公開しています。9月16日には、CGS部の活動として灯台を訪れた皆さんに灯台の内部を案内しました。

